

# 西之表市 112

## 議会だより

平成 30 年 1 月 25 日発行（年 4 回発行、次回翌 4 月予定）



# 謹賀新年

### ☆紙面紹介☆

- 2・・・議案 22 件を可決・同意、請願書を 1 件採択
- 3・・・主な予算・事業等
- 4・・・委員会審査報告
- 6・・・一般質問（11 名の議員が一般質問 市政を問う）
- 11・・・議決結果一覧
- 13・・・議長会務報告





あけましておめでとうございます



新年のご挨拶

西之表市議会議長 永田 章

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には輝かしい新春をお迎えのことお慶び申し上げます。

昨年早々には任期満了に伴う市議会議員選挙が行われ新しい議員十六名が誕生、また三月には、市長選挙が再選挙となり議会行政も新たな体制で一步を踏み出す年となりました。国政においても衆議院の解散により保守連立政権が圧勝、国外においても様々な事業が発生し目紛るしい一年でありました。

また、一年間の世相を表す漢字に「北」が決まり、その理由として北朝鮮のミサイル発射や九州北部豪雨災害、一方で有馬記念を制した競馬のキタサンブラックの活躍があげられました。

私どもの西之表市は、種子島の北部に位置し国・県の出光機関と連携しながら島の玄関口としての役割を果たしてまいりましたが、まだまだ多くの課題が山積みであります。しかし、その中にあつても離島地域のあり方を踏まえ、昨年、有人国境離島法が施行され航路航空路の運賃の低廉化、物資の輸送負担軽減等の取り組みを実現できたことは大変喜ばしい限りでもあります。今後とも市民の皆様さまの声を拝聴しながら身近な議会としての役割を果たし、引き続き住みよいまちづくりに取り組んで参ります。

新年にあたり市民の皆様さま方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げますとともに、市議会に對しましてのご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

副議長 小倉 初男

議員 下川 和博

川村 孝則

鮫島 市憲

生田 直弘

渡辺 道大

竹下 秀樹

和田 香徳里

中野 周

橋口 好文

橋口 美幸

木原 幸四

河本 幸男

田添 辰郎

長野 広美

## 機構改革の条例制定案 撤回

平成29年第4回定例会

【会 期】 11月30日～12月18日

【議案等】 議案 24件 請願書 1件

議案は全24件のうち22件が可決・同意され2件が撤回となった。請願書は採択された。

### 部制導入に関する

### 議案2件が撤回

12月18日の市議会最終本会議で、来年度から部制を導入する機構改革の条例制定案2件が撤回された。

部制は、各課の連携強化を図り、複数の課にまたがる業務をスムーズに進めるため、総務企画部、市民福祉部、産業振興部を新設し、市長部局を3部10課に再編する目的で提案された。

各課様々な課題を抱える中で、その遂行にあたってはより密接な職員同士の連携が必要であるとし組織編成を行ったが、本会議や委員会の中で、議員から「改革は必要であるが、人口規模等を考えると本市にふさわしいのか」「市長部局だけではなく全庁的な組織編成が必要なのでは」といった意見もあり、議案第73号、74号は、撤回となった。（議決結果は、P13に掲載）

## 請願書

「西之表市は高レベル放射性廃棄物最終処分場建設及び選定に係る政府の活動及び原子力発電整備機構（NUMO）による『核のゴミ処分場』に関する説明会をいっさい受け入れない」決議を求める請願。請願の趣旨

平成29年7月28日に経済産業省が高レベル放射性廃棄物最終処分地の選定に向けた「科学的特性マップ」を公表し、西之表市が最適地とされたことを受け、高レベル放射性廃棄物最終処分場建設、及び選定に係る政府の活動及び原子力発電環境整備機構（NUMO）による「核のゴミ処分場」に関する説明会をいっさい受け入れない決議を求めるもの。

### 結果

**採択**

説明会は、核の廃棄物問題について考える機会の一助になるのではという意見や説明会を受け入れることは、処分場建設を受け入れることにつながり市民に不安を与えるのではといった意見があった。

### 決議書の提出

本会議において、賛成多数で可決され経済産業大臣・原子力発電環境整備機構理事長・鹿児島県知事宛てに決議書を提出した。

## ◆ 人事案件 ◆

### 教育委員会委員の任命

11月30日の本会議で、西之表市教育委員会委員に長田明氏、久留恵子氏が任命され、議会で同意された。任期は、平成29年12月から平成33年12月までの4年間。

### 固定資産評価員の選任

西之表市固定資産評価員には、前園正夫氏が選任され、議会で同意された。

## ◆ 西之表市道路線の認定 ◆

道路改良工事に伴い、県道西之表南種子線道路の旧道を県から引継ぎ、市道として認定した。市道名は「立山線」。



▲市道「立山線」

## 補正予算

歳入・歳出の総額に8億6千3百58万7千円を追加し、総額が11億3千5百20万円となった。  
※歳出予算の主なものは以下のとおり。  
(数字は補正額)

## 【主な予算・事業等】

### 災害対策費 8億2千116万5千円

防災行政無線デジタル化設置事業の総事業費。防災行政無線システムをアナログ方式からデジタル方式へ移行するもの。

既存施設の老朽化により早急な整備が必要なため、事業を当初の予定より前倒して実施しようとするもので、12月に補正計上、3月議会で契約承認を得て平成30年4月から工事着手を図ろうとするもの。



▲市道古田住吉線

### 災害復旧費 543万円

10月28日、29日発生 of 台風22号により被害を受けた市道古田住吉線の復旧工事。

古田地区内の路肩幅8Mが欠損したもので、復旧を図るために申請するための費用や国の災害査定に係る測量、設計に必要な費用を計上するもの。

# 委員会審査

議案は、常任委員会に付託され、慎重に審査されます。その審査の経緯と結果は、本会議で各常任委員長が報告し、質疑・討論を経て採決されます。その主な内容をご報告します。(名称等は一部簡略化しています。)

## 総務文教委員会

### 【委員構成】

委員長  
副委員長  
委員

橋口 美幸  
生田 直弘  
田添 辰郎  
中野 周章  
永田 和博  
下川 幸男  
河本 幸男  
鮫島 市憲

### 条例

▼西之表市職員の給与に関する条例及び西之表市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事院勧告を参考に給料表の改正及び職員、任期付職員の期末手当及び勤勉手当の支給率の改正を行うため、関係条例の一部を改正。一般職員の12月の期末手当の支給率を0・1月分、再任用職員も、0・05月分を上乗せ、給料表は0・2%増額改正となった。4月に遡って適用される。

可決

### 計画

#### ▼第6次長期振興計画策定

第5次長期振興計画が平成29年度に終了するため、平成30年度から平成37年度を対象とした8年間の市政の総合かつ計画的な運営の指針とするため、第6次長期振興計画を策定した。「市の将来像」を「ひと・自然・文化・島の宝が育つまち」とし、「自然・人情・歴史・文化」といった「島の宝」を生かした地域の魅力に磨きをかけ、人々の支え合いの力で成長するまちを目指す。

可決

### その他

#### ▼字の区域の変更

領海の外縁を根拠付ける離島のうち、地図、海図に名称が記載されていない島について、名称が付与されたことに伴い、その所在を確定するため、字の変更を行うもの。本市では、馬毛島周辺の6つ、国上3つ、現和1つの合計10の瀬がこれにあたり、今後国で登記するもの。

可決

#### ▼公の施設の指定管理者の指定

西之表市指定文化財種子島家住宅(赤尾木城文化伝承館月窓亭)の管理運営を効果的に行うため、赤尾木城文化伝承館月窓亭ひとつ葉の会を指定管理者として指定しようとするもの。

可決

### 予算

平成29年度 一般会計補正予算(第5号)

#### ■歳入

○国庫負担金  
国民健康保険医療助成費の増額と公共土木施設災害復旧事業費負担金の増額。

#### ○県補助金

特定有人離島地域社会維持推進交付金の減額は、雇用機会拡充事業1件の取り下げ。

#### ○寄附金

ふるさと応援寄附金の増額を見込んだもの。

#### ○市債

過疎債は、防災行政無線デジタル化設置事業を新たに計上したための増額。

#### ■歳出

○積立金  
ふるさと応援寄附金の増額が見込まれることから財産管理費の積立金を増額。

#### ○災害対策費

防災行政無線デジタル化設置事業を前倒しで実施するため大幅に増額。

#### ○教育費

要保護及び準要保護就学援助費の見直しを行い新入学児童・生徒に新入学用品費の入学前支給を行うための予算計上。

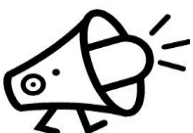
#### ▼その他の予算関連

■平成29年度一般会計補正予算(第6号)・国民健康保険特別会計補正予算(第4号)・介護保険特別会計補正予算(第4号)・後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第4号)・水道事業会計補正予算(第4号)

すべて可決

#### ▼要望

地籍調査事業については、補助金の確保が難しくなっていることから、一般財源を投入するなど、地籍調査の早期完了に向けて事業推進を図るよう要望する。



# 産業厚生委員会

## 【委員構成】

委員長 木原 幸四  
副委員長 渡辺 道大  
委員 小倉 初男  
竹下 秀樹  
川村 孝則  
和田 香穂里  
橋口 好文  
長野 広美

## 予算

平成29年度 一般会計補正  
予算(第5号)

### ■歳出

#### ○農業振興費

鳥獣被害防止として鹿ワナ57機、カラス捕獲機2機を購入するもの。また、サトウキビ新植助成としてキビ種苗を購入する生産者に5分の1から3分の2にかさ上げ補助するもの。

#### ○産業創出費

雇用機会拡充事業で9事業所のうち1事業所の取り下げによる減額。

### ○災害復旧費

台風21号により被害を受けた市道古田住吉線の復旧を図るための申請費用や災害査定のための測量、設計費用。(詳細はP3に掲載)



▲市道古田住吉線

### ○道路橋梁維持費

湊橋補修工事の劣化が進み、工事請負費の追加が必要となったため予算の組替え。

**可決**

平成29年度 国民健康保険  
特別会計補正予算(第3号)

総額に1千4百67万5千円を追加。

### ■歳出

#### ○一般管理費

時間外手当、共済負担金の増額。

平成29年度 介護保険特別  
会計補正予算(第3号)

総額に、2千3百37万3千円を追加。

### ■歳入

#### ○県支出金

介護給付費の増額補正。

#### ○県補助金

地域支援事業の補正に伴うもの。

### ■歳出

#### ○保険給付費

居宅介護サービス、介護予防サービスの給付費を増加する見込み。

#### ▼その他の予算関連

■後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3号)・水道事業会計補正予算(第3号) **すべて可決**

## その他

### ▼公の施設の指定管理者の指定

老人福祉センター及び児童館の管理運営を効果的かつ効率的に行うために社会福祉協議会を指定管理者として指定しようとするもの。 **可決**

### ▼権利の放棄

平成28年10月4日に債務者に対し破産の免責決定がされ、債権回収が不能となったため権利を放棄するもの。 **可決**

## 議会報編集委員会

いろいろなご意見を  
お聞かせください！

### 編集長より一言

108号(平成29年3月27日発行)より議会報編集委員会のメンバーが一新し、日々、試行錯誤しながら、皆様が読みたくなる「議会だより」を目指し、作成に努めています。

### 【委員構成】

編集長 小倉 初男  
委員 下川 和博  
和田 香穂里  
河本 幸男  
渡辺 道大  
橋口 美幸

市民の皆様には、議会をより身近に感じていただけるよう、親しみやすい紙面づくりを心掛けていきたいと思っております。また、読ませるものではなく読まれる「議会だより」を目指していきたいと思っておりますので、いろいろなご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。



▲前列左から和田委員、橋口委員、小倉編集長、下川委員、後ろ左から渡辺委員、河本委員



# 一般質問

## 農業振興について



橋口 好文 議員

橋口 平成29年第2回定例会で提案した市独自の土壌検査室設置は、どうなっているのか。

課長 厳しい財政状況であり、現段階では市独自では設置せず、外部委託を考えている。

### (農林水産課)

橋口 シカの捕獲頭数は現在何頭か。また、シカのジビエ事業の進捗状況について具体的に説明を求める。

課長 10月現在で、有害鳥獣捕獲頭数は千六百四六頭となっている。

### (農林水産課)

市長 ジビエ事業については、国策として推進する動きもあり、当市としても特産物としての調査を進めていく。

橋口 西京ダム換え地(水田)の水

利不足についての対応をどのように考えているか伺いたい。

課長 ダムの換え地(水田)は、水源水量が乏しく降雨に左右されやすく、農家の方々が非常に苦労されているのは存じている。今後、何らかの対策が必要であり、熊毛支庁農村整備課とも相談し水量確保の為に補助事業等を活用出来ないか、また、市独自でも必要最小限の水量確保の為に検討していく。(農林水産課)

その他の質問 「公共施設の管理運営について」

## 農作物残渣処理の推進について



生田 直弘 議員

生田 生産者の高齢化が進む中、捨て場所等の適切な仕組みがないため、シカの餌になり、また、病害虫発生を引き起こす農作物残渣の不法投棄は数トン規模で起きている。奄美以南で、まだ生息中のアリモドキゾウムシやイモゾウムシが何らかのきつつか

けで島内に入り、適切に処理されていない農作物残渣から蔓延すれば、青果用甘藷の島外出荷は禁止される。そうなれば、西之表市の農業を中心とした経済にとって、農業生産額基準で約10億円から15億円を失うという危機的な状況に陥る。農業振興上の様々な「問題の根源を絶つていく」ような、生産から処理するまでの一貫した仕組み作りの検討をお願いしたい。

課長 くず芋を放置している圃場にシカが侵入し、摂食しているため、餌場として学習した個体が次年度の値付け期から収穫期にかけて、圃場に侵入し被害を及ぼす可能性がある。家畜の粗飼料として利用できない無家畜生産者が青果用の農家に多いこと等、くず芋の有効な適正処理が必要と考える。特殊病害虫が万が一発生した場合、甚大な経済的損失と根絶に長い時間と膨大な費用が生じる。問題への対策や抑制策について、様々な角度で専門家や関係機関と検討を行い農家の意見も

伺いながら進めていく。

### (農林水産課)

市長 捨て場所の用意ができるかどうか、提案を貴重な意見として今後検討していく。

その他の質問 「国保制度変更に伴う財政悪化懸念及びその対応について」「地域産業の振興について」「地域資源の循環的利用の推進について」

## 近年の不作続きのサトウキビ生産対策と今後の対応について



鮫島 市憲 議員

鮫島 近年のサトウキビ生産は不作の連続で、年ごとに生産量、耕作面積及び生産農家等の減少も続いている。また、種子島の貴重な産業として経済発展に君臨してきたサトウキビ生産は厳しい状況下にある。今後、如何なる対応を講じるのか見解を求める。

まず、サトウキビ農家及び栽培面積の減少の要因と課題について伺いたい。

**課長** 相次ぐ台風による気象条件に加え、高齢化の進む中での栽培・管理作業が困難なことが要因となっている。  
**(農林水産課)**

**鮫島** 営農指導等、技連会の取り組みは十分か。

**課長** 関係機関等との連携した意見交換や圃場巡回を行っている。

今後、中心的役割を担っていく若手生産者で組織する「TOP3000」等と連携した担い手育成・確保を促進し、一層推進拡大を図り、生産回復・増産に努める。  
**(農林水産課)**

**鮫島** 農家の生産意欲の高揚を図るための支援策等はあるのか。

**課長** キビ新植に対し、基金事業の農家負担額(補助残)に助成し、栽培面積の維持拡大に向け緊急的対策を講じていきたい。

**(農林水産課)**

**鮫島** 種子島の経済発展でのキビ作の使命は大きい。生産者やJA及び行政、さらには会社が一括となって種子島全体でこの難局を越えたい。この問題に対し、市長の見解を問う。

**市長** 今後、県や関係組織で構成する糖業振興会での連携をさらに

強化し、サトウキビ生産振興に積極的に取り組んでいきたい。

**ハナサンゴモドキの保護・育成・活用について**



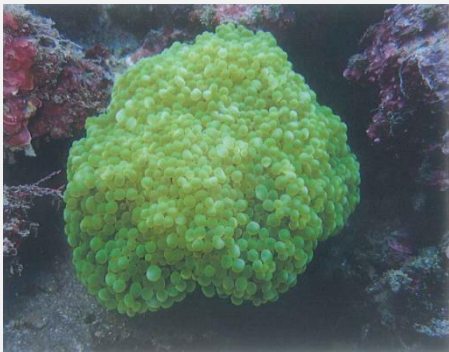
中野 周 議員

**中野** 環境省のレッドリストに、絶滅危惧種として指定されている「ハナサンゴモドキ」が、少数であるに限られた水域に生息しているとの報告があった。本種は、内湾域の浅い海域に生息するので、物理的環境変動が大きく、かつ陸域からの攪乱を受けやすい上に高温由来の白化現象も進んでいる。絶滅危惧種に対する特別な対策・繁殖、生育していく環境の保全や盗難対策等種子島全島の喫緊の課題として捉え、統一した施策・対策をもって、万全を期していたとき、将来的に種子島を代表する海の貴重な観光資源として活用すべきと提言する。種子島全島で一致協力して推進するべき活動だと思うが、当局の見解を求める。

**課長** 観光の観点からも、今回のお話しは歓迎している。今後、生育環境の保全対策を進め、「天然記念物」指定も視野に入れながら保護されていくことが重要であると考えている。それを踏まえ、ハナサンゴモドキは種子島にしか生息していない固有種なので十分に種子島の観光資源となり得ると思われる。今後、保護活動の体制化を検討し、観光資源としての活用についても十分検討していきたい。また、かごしま水族館に展示していただいているので水族館とも連携を取りながら活用していきたい。

**その他の質問** 「償却資産(固定資産税)の適正な賦課について」「民生委員・児童委員の報償費を課税対象としている執行状況について」

**(経済観光課)**



▲種子島沿岸に生息するハナサンゴモドキ

**子どもの貧困について**



和田 香穂里 議員

**和田** 子どもの貧困についての市長の見解と方針、学習支援事業の取り組みへの展開についてどうお考えか伺いたい。

**市長** 必要な施策を講じていくことは行政に課せられた使命であると考えている。

**「核ゴミ」処分受入れ反対について**

**和田** 「核のゴミ」の最終処分に関する「科学的特性マップ」に当市が最適地と示され市長は処分場受入れ反対を表明したとの報道があった。その理由は。

**市長** 当市の「西之表市放射性廃棄物等の持ち込み拒否に関する条例」をもとに反対の立場を取る。意見交換会等にも出席していない。

**中種子町増田の産廃処理場について**

**和田** 中種子町増田の産廃処理場への産廃搬入は、「島内のみ」であると

長野市長時代に当市との事前協議があったにも関わらず、今年「県内のみ」と拡大されていた。中種子町や業者から説明はあったのか。また、今後の対応についてはどのような検討をしているのか伺いたい。

市長 説明は無かった。搬入を島内の

みとしたのは中種子町の意見に対して業者が確約したもので、本市に対するものではなく、特に対応も考えていない。

### 馬毛島問題について

和田 6月9日の議会での答弁で、F

CLP施設が軍事施設であることがはつきりした。ニュートランナ立場は「馬毛島軍事施設絶対反対」の公約に反するのでは。

市長 FCLP施設建設には疑問がある。馬毛島の活用について関係機関や地権者と信頼関係を築くことが重要。自身の考え方と情報提供の立場に多少違いが出てても公約を損なうことではない。

### 各地域の市道・農道の荒廃解消に 予算配分を求める



河本 幸男 議員

河本 少子・高齢化社会になり、地域維持が厳しくなる中で、市道・農道が荒れてきている。各自自治体で管理できなくなった道路が増えてきているのではないか。道路維持の体制や増員を図り市民の苦勞しているところに予算配分をする必要があるのではないか。

課長 近年各自自治体で管理していた道路を管理できなくなったという要望が増加してきており、その必要性を感じている。  
(建設課)

市長 大字を回ってみて道が荒れていると感じている。予算に限りはあるができるだけ予算配分を行いたい。

### 北部観光振興を図る上での施設の整備を進めるべき

河本 本市の観光推進を図り交流人口を増やすためにも、浦田海水浴場

の清掃並びに駐車場の舗装、喜志鹿崎灯台トイレの水洗化、ヘゴ自生群落周辺への駐車場整備が必要だと思うが、どのように考えているか。

課長 海岸清掃については、各事業を駆使して作業を行っていききたい。

### (経済観光課)

市長 北部観光は、本市の重要な資源と考えており、財政状況が厳しいので、県の事業等でできるだけ早く整備できるように検討していききたい。



▲ヘゴ自生群落

### 地球温暖化対策について



長野 広美 議員

長野 地球温暖化対策については、国や県と共に市町村にも対策が課せられている。本市の取り組みや今後の方針を示してほしい。特に、今年から本格稼働しているバイオディーゼル燃料による廃油再生事業を今後も推進していく上で、鹿児島県の地球温暖化対策室と連携するなど、全国に発信できる先端技術の取り組みとして強化すべきではないか。本事業は、現在経済観光課が実施しているが、本来、市民生活課所管のものであり、さらには、農林水産課のバイオマス事業にも関係するので、本市においては地球温暖化対策の総合的な事業実施が望ましいのではないだろうか。

課長 市民生活課では、地球温暖化対策事業として平成31年度までに、平成25年度比で、温室効果ガス総排出量の5%削減を目標に、第2



次事業計画を実施中である。今後、西之表市全体を対象とする地域事業計画を策定するべく準備中である。当面廃油再生事業は大学連携事業であるため、経済観光課を主管とするが、総合的な連携強化のためにも行財政改革の中で検討していく。

(市民生活課)

### 観光行政について

長野

本市は、集中的に北部観光振興に力を注いでおり、環境整備と情報発信に力を入れているが、今後は担い手育成や、地元地域での観光収入が得られる産業化が重要。農業者、漁業者、宿泊や土産屋、地元でのボランティアガイド育成などを事業計画に取り入れていただきたい。また、ヘゴ林道が注目されている中、危険個所の確認など早急な対応を求める。

課長

北部観光では、特に国上校区との連携は定期的な協議を行っている。また、鹿児島県の観光地支援策を積極的に取り入れてきており、来年度予算獲得に努めている。今後は、漁協関係者など幅

広い参加の協議等を検討する。また、危険個所確認作業も定期的に行っていく。

(経済観光課)

その他の質問 「津波対策と消防署の移転問題について」「行財政改革の取り組みについて」

### サメの被害対策について



渡辺 道大 議員

渡辺

漁船の燃料が高いト 佃が低く魚も少ない。年々水揚げ量が減少傾向にある中で、今年は特にサメの被害が多いと聞く。サメの被害対策としてどのような支援がされているか。

課長

離島漁業再生支援交付金事業を活用し、買い上げ駆除をしている。サメ類は一度に多くの捕獲が困難で危険を伴うため、効率的な捕獲方法の開発について県にも要望していきたい。

(農林水産課)

渡辺 サメの捕獲実績はどのようになっているのか。

課長

三地域の総実績で302尾、1720<sup>+</sup>の捕獲をし、事業費として約120万円の支出となっている。

(農林水産課)

渡辺

予算を拡充して、サメの捕獲について経験豊富な漁師が、大勢で駆除できる体制を整備するべきではないだろうか。熊毛地域の問題としてサメの駆除に対する予算を増やすように国や県に要望すべきと考えるが市長の見解を伺いたい。

市長

漁業は、農業と並んで本市の基幹産業なので、しっかりと支援していかねければならない。サメの被害は本市だけの問題ではないので、熊毛地域、県そして国と協議をして、予算の増額ができれば進めていきたい。

その他の質問

「公の施設の利用率向上について」「公衆トイレの管理について」「公共交通(どんがタクシー・巡回バスの充実)について」

### 教育環境の充実について



橋口 美幸 議員

橋口

人間形成として大事な時期にある子ども達は、学校や家庭での学び、そして社会での経験の中で様々な事を習得し、学んだことを内面に培い豊かな人間形成へと繋げていく時代を生きている。その時期に学校の教科として道徳教育を導入する事は大変有意義なことだと思われる。しかし、道徳心や道徳性といった目に見えないものを評価するという事は、人格を評価することにもなりうる。その上で、何を基準に評価をしていくのかなどといった課題に対し、現場の教師間や保護者との双方向での協議が十分にされているのかどうか。また、子ども達に恣意的な評価がされず、人格形成や自尊心の形成に影響を及ぼさないような配慮等は考えられているのか。

課長 様々な準備が必要である。教員

対象の研修会も準備している。また、教科の評価については、優劣をつけるのではなく、本人の内的な部分を励ましたり、認めるといった評価方法を考えている。

(学校教育課長)

教育長 教育とは人格と人格の営みで

ある。そういった視点から道徳教育も子どもと教師が触れ合う時間を十分に確保しながら人格形成の場として慎重に取り組んでいきたい。

その他の質問 「国民健康保険制度について」「介護保険制度の現状と問題について」「地域おこし協力隊の現状と評価について」「公共交通機関の役割について」



市民ボランティアによる海岸・道路清掃への対応



田添 辰郎 議員

田添 近年の市民による自発的なボランティア活動が本当に盛んになっている。市民一斉清掃等のこれまでの経過について、目的と効果をどのように考えるか。

課長

市民一斉清掃については毎年5月に海岸清掃、12月には道路清掃を行っている。海岸清掃は平成18年より実施され、今年で10回目となる。道路清掃については、平成19年から実施している。市民一斉清掃を通してゴミに対する関心を高め、環境保護に寄与しようとするもので、例年2千人以上の市民が参加しており、海岸線や地域の環境美化・環境教育に効果が出ていると考える。しかし、残念ながら不法投棄がなくなるらないのも事実であり、引き続き取り組んでいきたいと考えている。

(市民生活課)

田添 市民による自発的な環境ボランティア活動が盛んになっている反面、収集したゴミの処分が問題になっている。今後、市民のボランティア活動にどのように対応するのか。搬出の手段をどう対応するのか。

課長 職場・団体による活動が増えており感謝している。「きれいな地域づくり啓発事業」で予算の範囲内であるが、収集袋、軍手の配布、搬出の手伝い、有料処理費用の補助等を行っている。港湾・海岸線は県・市で管理が分かれているので事前に県・市の窓口事前に相談いただきたい。

課長

田添 ボランティアの高齢化が進んでいるが、その搬送が問題となっている。分別した後のゴミの運搬についてどうするのか。

(市民生活課)

課長 搬出の手段がない方への対応は事前に相談を、事後であっても連絡を頂ければ対応する。

(市民生活課)

その他の質問 「防災行政無線とコミュニティFMについて」「馬毛島の自衛隊施設FCLP訓練について」

公有財産の跡地利用について



川村 孝則 議員

川村 公有財産の跡地利用について旧榕城分団、女性分団の跡地は、市民の関心のあることで、今後どのような利活用法を考えているのか。

市長 市民共有の財産としてにぎわ

いづくり、まちづくりに資することを目的に年度末までに利活用方法を絞り、4月以降慎重に検討していきたい。

川村 旧榕城中学校跡地は、種子島中

学校開校以来、現状のままとなっており、長期間放置されているようにも見える。今後どうする予定なのか。

市長 用途地域の制限が課題となっ

ているが、第6次長期振興計画の中で、最適な活用方法を検討していきたい。

空き家バンク制度について

川村 現在の空き家登録数、申込み数

契約及び入居数について伺いた  
い。

課長 登録件数10件、利用申し込み数  
5件、契約数、入居数ともに3件  
である。  
**(地域支援課)**

川村 空き家の改修補助や家賃補助に  
ついて伺いたい。

課長 空き家バンク制度に登録するこ  
とを前提に工事費の2分の1、上  
限額は百万円。家賃補助は、大宇  
地域のみ若者定住促進事業を活用  
し補助している。今後、定住人口  
が増えるように市街地の家賃等検  
討していく。  
**(地域支援課)**

川村 今後の事業の進め方についてど  
のように考えているか伺いたい。

課長 空き家の確保が重要と考えてい  
る。指摘の点は検討している。

その他の質問 「行財政改革について」  
「介護保険制度の充実について」  
**(地域支援課)**

【お詫びと訂正】

議会だより111号に掲載しました内容  
について次のとおり誤りがありました。お  
詫びして訂正いたします。

P7長野広美議員の一般質問に対する回  
答が(税務課)となつていますが、正しく  
は(健康保険課)です。

誠に申し訳ございませんでした。

議決結果一覧

議案名	関連 ページ	議員名															議決結果	
		下 川 和 博	小 倉 初 男	竹 下 秀 樹	木 原 幸 四	川 村 孝 則	和 田 香 穂 里	河 本 幸 男	鮫 島 市 憲	中 野 周	田 添 辰 郎	生 田 直 弘	橋 口 好 文	長 野 広 美	渡 辺 道 大	橋 口 美 幸		永 田 章
<b>(平成 29 年第 2 回臨時会)</b>																		
議案第 68 号 平成 29 年度西之表市一般会計補正予算(第 3 号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
<b>(平成 29 年第 3 回臨時会)</b>																		
議案第 69 号 平成 29 年度西之表市一般会計補正予算(第 4 号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
認定第 1 号 平成 28 年度西之表市一般会計歳入歳出決算認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	●	-	認定 (賛 12 否 3)	
認定第 2 号 平成 28 年度西之表市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	-	認定 (賛 13 否 2)	
認定第 3 号 平成 28 年度西之表市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定 (賛 15 否 0)	
認定第 4 号 平成 28 年度西之表市地方卸売市場特別会計歳入歳出決算認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定 (賛 15 否 0)	
認定第 5 号 平成 28 年度西之表市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	-	認定 (賛 13 否 2)	
認定第 6 号 平成 28 年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定 (賛 15 否 0)	
認定第 7 号 平成 28 年度西之表市水道事業会計歳入歳出決算認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	-	認定 (賛 13 否 2)	
<b>(平成 29 年第 4 回定例会)</b>																		
議案第 70 号 西之表市教育委員会委員の任命について	3	無 記 名 投 票 (有効投票数 15)															-	同 意 (賛 15 否 0)
議案第 71 号 西之表市教育委員会委員の任命について	3	無 記 名 投 票 (有効投票数 15)															-	同 意 (賛 14 否 1)
議案第 72 号 西之表市固定資産評価員の選任について	3	無 記 名 投 票 (有効投票数 15)															-	同 意 (賛 14 否 1)
議案第 73 号 西之表市部設置条例の制定について	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	撤回	
議案第 74 号 西之表市部課設置条例の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	撤回	

※次ページに続く

議決結果一覧

議案名	関連ページ	議員名														議決結果		
		下川和博	小倉初男	竹下秀樹	木原幸四	川村孝則	和田香穂里	河本幸男	鮫島市憲	中野周	田添辰郎	生田直弘	橋口好文	長野広美	渡辺道大		橋口美幸	永田章
議案第 75 号 第 6 次西之表市長期振興計画の策定について	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	-	原案可決 (賛 11 否 4)
議案第 76 号 西之表市道路線の認定について	3・5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 77 号 字の区域の変更について	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 78 号 権利の放棄について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	-	原案可決 (賛 13 否 2)
議案第 79 号 公の施設の指定管理者の指定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 80 号 公の施設の指定管理者の指定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 81 号 公の施設の指定管理者の指定について	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 82 号 平成 29 年度西之表市一般会計補正予算 (第 5 号)	3・4・5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 83 号 平成 29 年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号)	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 84 号 平成 29 年度西之表市介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 85 号 平成 29 年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算 (第 3 号)	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 86 号 平成 29 年度西之表市水道事業会計補正予算(第 3 号)	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 87 号 西之表市職員の給与に関する条例及び西之表市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	4	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	-	原案可決 (賛 11 否 4)
議案第 88 号 平成 29 年度西之表市一般会計補正予算 (第 6 号)	4	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	-	原案可決 (賛 11 否 4)
議案第 89 号 平成 29 年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算 (第 4 号)	4	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	-	原案可決 (賛 11 否 4)
議案第 90 号 平成 29 年度西之表市介護保険特別会計補正予算 (第 4 号)	4	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	-	原案可決 (賛 11 否 4)
議案第 91 号 平成 29 年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算 (第 4 号)	4	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	-	原案可決 (賛 11 否 4)
議案第 92 号 平成 29 年度西之表市水道事業会計補正予算(第 4 号)	4	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	-	原案可決 (賛 11 否 4)
議案第 93 号 「西之表市は高レベル放射性廃棄物最終処分場建設及び選定に係る政府の活動及び原子力発電整備機構 (NUMO) による『核のごみ処分場』に関する説明会をいっさい受け入れない決議書」	3	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	-	原案可決 (賛 9 否 6)
請願第 4 号 「西之表市は高レベル放射性廃棄物最終処分場建設及び選定に係る政府の活動及び原子力発電整備機構 (NUMO) による『核のごみ処分場』に関する説明会をいっさい受け入れない」決議を求める請願	3	●	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	-	採 択 (賛 9 否 6)

※永田章議員は、議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。○は賛成、

# 議 長 会 務 報 告

(平成29年10月～平成30年1月)  
**10月**



▲種子島久議員大会

- 中割地区地域活性化交流拠点センター開所式
- 第7回種子島屋久島議会議員大会
- 第55回市民体育祭
- 三反園県知事との意見交換会
- 平成29年度熊毛地区ホルスタイン共進会
- 小規模市地方議会ネットワーク議長会要請活動
- 長浜出世まつり
- 堺まつり
- ふるさと交流大会
- 種子島屋久島振興協議会要望活動
- 木の日「木材需要拡大要望」
- 平成29年第2回熊毛地区消防組合議会定例会
- 平成29年第2回種子島産婦人科医院組合議会定例会
- 平成29年第2回種子島地区広域事務組合議会定例会

**11月**



▲市内一周駅伝

- 山神祭
- 種子島北部九州会
- 第25回種子島鉄砲村商工フェスティバル
- 大阪府箕面市議会行政視察（開発総合センター等）
- 小規模市地方議会ネットワーク議長会要請活動
- 県市議会議長会臨時総会及び国会議員との意見交換会
- 種子島屋久島議会議員大会要望活動
- 平成29年度中種子と畜場運営協議会
- 市内一周駅伝大会
- 全国離島議長会総会
- 種子島屋久島議会議員大会地元選出国會議員要望活動
- 第56回首木の谷もみじ祭り

**12月**

**1月**



▲消防出初式

- 平成29年度種子島糖業振興会
- 種子屋久法人会要請活動
- 平成30年西之表市成人式
- 平成30年西之表市消防出初式
- 鹿児島県市議会議長臨時会
- 平成29年度熊毛地区植樹祭
- 熊毛地区駅伝合同結団式

▼成人式



## ～防災無線で議会日程をお知らせ～

○議会の日程と合わせて、一般質問の内容を質問者ごとに一問ずつ放送しています。放送時間は、本会議の前日午後6時40分と当日午前7時20分です。是非ご確認ください。

西之表市議会のホームページでは、次のような情報を掲載しています。ご覧ください。

議会の仕組み  
議員名簿  
議会行事記録  
（どんな会議に出席したか）  
議会の日程  
（いつ議会があるのか、あったのか）  
一般質問通告書  
（誰がどんな質問をするのか、したのか）  
本会議議事録  
議会だよりバックナンバー など

URLは・・・  
<http://www.city.nishinoomote.lg.jp/gikai/gikaitop.html>  
または「西之表市議会」で検索してください。

## 次回 平成30年第1回定例会 会期日程予定

2月	19日	開会、本会議
	20・21日	予算特別委員会
	22・23日	各常任委員会
	27日	請願・陳情締切（正午まで）
	28日	議会運営委員会
3月	2日	本会議
	5日	本会議（施政方針に対する質疑）
	6・7・8日	本会議（一般質問）
	9・12・14日	予算特別委員会
	16日	総務文教委員会
	19日	産業厚生委員会
	20日	各常任委員会
	23日	各特別委員会、議会運営委員会
	27日	最終本会議（議案等審議、表決、閉会）

※都合により変更になる場合があります。

## 政治家の寄付や年賀状などのあいさつは禁止されています

政治家が選挙区内の有権者に対して年賀状や暑中見舞い等のあいさつ状を発送することは、戴いた年賀状に対して肉筆で答礼することを除き、公職選挙法第147条の2において禁止されています。このような事情のため、ご理解くださいますようお願いいたします。

## 議会を傍聴してみませんか？

市議会の定例会は3月・6月・9月・12月の年4回開催され、次回は2月19日開会の予定です。

傍聴者受付簿に住所、氏名、年齢を記入するだけで傍聴できますので、どうぞお越しください。

※総合窓口に向かって右側のエレベーター（若しくは総合窓口左の「西之表市議会」看板のある階段）で3階傍聴席へお越しください。



## 編集後記

新年あけましておめでとう  
ございます。

昨年は皆さんにとっても  
んな一年でしたでしょうか。  
市議会を振り返ってみます  
と新しい市長、そして六名の  
市議会議員の新旧交代もあり、  
新しい風のもと活発な議論が  
展開されてきました。

今回は、十二月議会の内容  
を中心に新年号として「議会  
だより」百二十二号をお届けし  
ます。議案十七件、追加議案  
七件、一般質問は十一名でし  
た。今年もみなさに分かりや  
すい、読みやすい紙面づくり  
をモットーに編集委員六名  
でそれぞれの持ち味を生かし  
頑張つて参ります。

さて、今年も戊午です。日  
本には、昔から戌年の年には、  
妊娠五か月目の戌の日に「  
安産祈願」をするという風  
習があります。西之表市の人  
口が一人でも増えて明るい  
ニュースの多い一年になる  
といいですね。

集まりますように

（初男）



発行／西之表市議会 編集／議会報編集委員会 発行責任者：西之表市議会 議長 永田 章  
〒891-3193 鹿児島県西之表市西之表 7612 番地  
TEL 0997-22-1111(内線 351) FAX 0997-22-0295 E-mail : [gikai@city.nishinoomote.lg.jp](mailto:gikai@city.nishinoomote.lg.jp)